

令和2年度
学 校 要 覧



観音寺市立
伊吹小学校 ・ 伊吹中学校

〒768-0071 香川県観音寺市伊吹町 549 番地
電話 0875-29-2102 FAX 0875-29-2038

小学校 E-mail ibuki_shou@city.kanonji.lg.jp 中学校 E-mail ibuki_chuu@city.kanonji.lg.jp

校区の概要

1 位置・沿革

- 伊吹町は、観音寺港より西方約 10 kmの海上にある伊吹島と、さらに西沖合の大股島・小股島・円上島（いずれも無人島）の 4 島からなっている。（伊吹島は周囲 5.5km、面積 1.2 km²）
- 平安時代から人が移り住み、戦国時代には三好氏と合田氏が栄え、島の勢力を二分したと伝えられている。
- 大正 13 年以來、自家発電が行われていたが、昭和 42 年には海底ケーブルによる送電が開始され、島内の電化は急速に向上した。また、水産加工業の近代化により電力需要が増大し、昭和 63 年には海底送電線が増設された。
- 島内には湧水がなく、長らく天水を井戸に集めたものを用水として利用していたが、昭和 59 年 5 月観音寺市室本町からの海底送水管の敷設により、島内全戸に簡易水道がひかれた。
- 昭和 63 年秋のCATV（共同アンテナ設備）の完成により、島内に衛星放送TVをはじめ全チャンネルの視聴ができるようになり、また自主放送も開始された。
- 平成 25 年 7 月 20 日～9 月 1 日に「瀬戸内国際芸術祭 2013」が、平成 28 年 10 月 8 日～11 月 6 日に「瀬戸内国際芸術祭 2016」、令和元年 9 月 28 日～11 月 4 日に「瀬戸内国際芸術祭 2019」が開催され、島は賑わった。

2 生活と産業

- 島の産業は、いわし機船曳き網（バッチ網）を中心とする漁業が中心で、煮干しいわしの加工場を営んでいる。そのほか、たて網や一本釣り、ます網等に従事する人も多い。最近では、魚閉期に観音寺方面等に働きに出る人が増加している。
- 観音寺港より 1 日 4 往復の市営航路が通り、約 25 分で真浦港に着く。島内には県道が循環道路として通っている。しかし全般的には幅の狭い市道が網状に広がっている。島民の足はバイクであり、荷物の運搬は軽四トラックが中心である。
- 地域の人や保護者は学校教育に期待しており、協力的である。しかし、最近では島外に出る家庭が増え、少子化・高齢化現象が顕著であり、児童・生徒数は急速に減少している。

令和 2 年度 伊吹小中学校 日課表

小学校		日 程	中学校	
月	火 水 木 金		月	火 水 木 金
	8:00～8:15 読書 8:15～8:20 朝の会・健康観察 8:20～8:35 全校ドリル(5分休憩)	8:00～8:25		8:00～8:20 読書 (3年はおけーを食む) 8:20～8:25 朝の会・健康観察
	8:40～ 9:25	1校時		8:35～ 9:25
	9:35～10:20	2校時		9:35～10:25
	10:25～10:40	体力づくり		
	10:45～11:30	3校時		10:35～11:25
	11:40～12:25	4校時		11:35～12:25
	12:25～13:00	給食		12:25～13:00
	13:00～13:20	差休み		13:00～13:20
	13:25～14:10	5校時		13:20～14:10
	14:20～15:05	6校時		14:20～15:10
	15:10～15:25	清掃(BGM) (帰りの会)水曜日		15:10～15:25
	15:25～15:40	帰りの会		15:30～15:45
○補充学習 15:40～16:00 ・月・火・水・金の放課後行う。 ○体力づくり 集団 10:25～10:40(全校) 放課後 16:00～16:30(3～4年) ・1・2年は希望者。 ○下校時間16:30 ○水曜日は清掃せずに帰りの会 集団下校16:20 校内研修・職員会等15:30～			○部活動 15:55～16:55 ○サスト期間(月火水金) ・抽 習 15:55～16:35 ・伊吹島 16:45～17:30 ○3年生は10月～決定まで(月火水金) ・抽 習 15:55～16:35 ・伊吹島 16:45～17:30 ○水曜日は清掃せずに帰りの会 下校15:25～ 校内研修・職員会等15:30～	

- 朝日ノーチャイム（日課を統一して、定着を図る）
- 小学校の体力づくりを15分とする。
- 月曜の朝の会・健康観察は、8:30～8:35とする。

在籍児童・生徒数

小学校

学年	男	女	合計
6	1	1	2
5	0	1	1
4	1	0	1
3	0	1	1
2	2	0	2
1	0	0	0
計	4	3	7

中学校

学年	男	女	合計
3	0	1	1
2	0	2	2
1	0	1	1
計	0	4	4

学校の沿革

小 学 校	中 学 校
<p>明25. 11 三豊郡伊吹小学校創立</p> <p>41. 6 水産補習学校を付設</p> <p>43. 4 教員住宅設置</p> <p>大 7. 3 校舎第1棟増</p> <p>昭10. 4 高等科併設、青年学校付設</p> <p>16. 4 三豊郡観音寺第二国民学校と改称</p> <p>22. 4 三豊郡伊吹小学校と改称</p> <p>24. 1 三豊郡伊吹村立伊吹小学校と改称</p> <p>29. 9 台風のため二階校舎大破</p> <p>31. 10 観音寺市立伊吹小学校と改称</p> <p>41. 11 岩石園整備・宿舍新築</p> <p>42. 10 海底ケーブル竣工</p> <p>43. 11 塩水プール竣工</p> <p>48. 2 小学校創立 80 周年</p> <p>48. 10 校舎改築第2期工事 塩水プール真水循環式に変更</p> <p>49. 4 校舎改築第 2 期工事</p> <p>59. 2 海底送水にそなえ貯水タンク設置 58年度卒業生記念カプセル埋設</p> <p>63. 4 共同アンテナ設置・テレビ画像鮮明化</p> <p>平 3. 11 校舎屋根・体育館改修</p> <p>3 小学校百周年記念式典</p> <p>6. 5 「伊小の庭」植樹</p> <p>12. 6 山の学校、海の学校交流会(河内小)</p> <p>13～15 文科省指定健康教育総合推進モデル事業</p> <p>17. 2 観音寺市教委指定『人権・同和教育研究発表会』</p> <p>17. 12 人権フェスタ「うらが島のことば」上演</p> <p>18. 9 職員宿舍新築</p> <p>18. 10 三観地区教育文化祭音楽発表会にて、 小・中合同で、伊勢音頭発表</p> <p>19～20 国語力向上拠点校事業</p> <p>22. 2 校舎お別れ記念式典</p>	<p>昭22. 5 伊吹中学校開校(伊小に併設)</p> <p>27. 9 現位置に校舎完成移転</p> <p>37. 3 へき地集会所(旧講堂)竣工</p> <p>46. 2 旧本館屋根ふきかえ</p> <p>48. 6 給水船による簡易水道完成</p> <p>50. 3 旧中庭泉水完成</p> <p>50. 11 旧給食配膳室完成(9月給食開始)</p> <p>50. 9 旧講堂屋根ふきかえと内部塗装</p> <p>53. 11 伊瀬芳吉文庫創設</p> <p>54. 3 運動場大時計設置</p> <p>55. 2 ふるさと時計台設置(伊瀬芳吉氏寄贈)</p> <p>59. 1 簡易水追送水管敷設</p> <p>60. 11 校旗入魂式(高橋毅氏寄贈)</p> <p>61. 7 木造校舎お別れ式挙行</p> <p>62. 10 新校舎起工式</p> <p>63. 11 校訓記念碑除幕式</p> <p>63. 11 新校舎落成式</p> <p>平 6. 11 第 28 回四国へき地教育研究大会</p> <p>8. 3 創立 50 周年記念事業</p> <p>11. 7 銭形祭り全校生参加(総おどりの部優秀賞)</p> <p>12. 3 桜の苗木 10 本植樹</p> <p>13. 4 文科科学省指定「健康教育総合推進モデル事業」</p> <p>14. 3 校内LAN整備事業</p> <p>14. 7 四国地区人権・同和教育研究大会発表</p> <p>15. 7 健康教育全国大会発表</p> <p>16. 1 香川県健康推進学校中学校の部特選受賞</p> <p>18. 4 文科省指定「豊かな体験長期宿泊体験推進校」</p> <p>20. 4 文科省指定「豊かな体験活動児童生徒の輝く心育成事業推進校」</p> <p>21. 7～22. 3 校舎改修工事</p>
伊吹小学校・伊吹中学校	
<p>22. 4 小・中学校併設(小学校が中学校校舎へ移る)、 併設記念式典</p> <p>22. 8 新プール竣工</p> <p>22～23 金銭教育研究校</p> <p>23. 4 児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験指定校(次代を担う子どもの文化芸術体験事業)</p> <p>23. 9 全教室にエアコン設置完了</p> <p>23. 11 「宝物」の歌完成</p> <p>24. 2 ユーラシア大陸自転車横断交流会</p> <p>24. 4 「宝物」の歌詞掲示板 体育館に設置</p> <p>24. 12 ようこそ先輩</p> <p>25. 1 砲丸投げのサークル完成</p>	<p>25. 8 島の音楽会</p> <p>26. 12 観音寺市教委指定『人権・同和教育研究発表会』</p> <p>27. 9 太陽光パネル設置</p> <p>27. 10 三観地区小学校教育(道徳)研究発表会</p> <p>28. 11 三観地区中学校教育(人権・同和教育)研究発表会</p> <p>29. 1 観音寺子どもの夢事業(生駒龍之介氏)</p> <p>29. 10 観音寺市総合防災訓練が本校を主会場に行われる</p> <p>30. 11 音を観るまちコンサートに、全校生・保護者・職員で参加し「宝物」を歌う</p> <p>30. 11 三観地区小学校教育(社会科)研究発表会</p> <p>令 2. 2 NEW IBUKI II 披露式参加</p>

令和2年度 学校経営の構想

1 学校教育目標

ふるさとを愛し、自ら学び心豊かでたくましく生きる児童・生徒の育成

2 めざす子ども像

- 伊吹の自然や地域社会を知り、ふるさとを大切にする子
- 友達と仲良く、ともに伸びていこうとする、やさしく思いやりのある子
- 進んで学習し、学んだことを実践できるたくましい子

3 学校経営の方針

- 少人数指導、小中連携とともに、「へき地の3特性」の強みを生かした教育活動を推進する。
- 「伊吹マスタープラン」に基づくあいさつの励行とともに、読む力と書く力の向上に努める。
- 地域素材を活用した体験活動やふるさと学習を通して、ふるさとを誇りに思う子どもを育成する。
- 子どもの生活環境の理解に努め、保護者・地域との連携を図るとともに信頼関係を深める。
- 計画的な職員研修により、教職員の指導力と人権意識の向上を図る。

4 重点項目

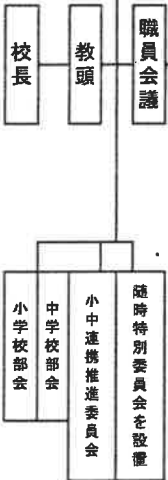
(1) 確かな学力づくり	(2) 豊かな心づくり	(3) 健やかな体づくり
1 基礎・基本の定着 ・「読む・書く」力の向上 ・ドリルや小テストの実施 ・仕掛けのある授業づくり ・自主学習の習慣化（手引き）	1 基本的生活習慣の確立 ・あいさつの励行 2 豊かな体験活動の実施 ・他校交流、ふれあい訪問 ・「アサギマダラ」プロジェクト 3 道徳、人権・同和教育の推進 ・差別をしない子どもの育成 ・「さん(くん)」付けの習慣化 4 問題行動等の未然防止 ・将来の目標の設定 ・ほめて認める指導	1 健康自己管理力の育成 ・健康な生活リズムづくり ・「早寝・早起き・朝ごはん・排便」の推進 2 主体的な体づくり ・業間タイムの活用 ・特別練習、部活動の活性化 3 安全・安心な生活づくり ・安全意識・危険予測力の育成 ・防災教育の推進

5 学校経営の基盤

(1) 教師力の向上	(2) 安心・安全な学校づくり	(3) 開かれた学校
1 校内研修の充実 ・小中合同による研修の推進 ・具体的な子どもの姿を追求 ・教科外研修の充実 2 報・連・相の徹底 ・情報の共有化と共通行動 3 若年教員の育成 ・ベテラン教員の指導助言	1 教師と子どものよりよい人間関係づくり 2 子ども主体の活動を基盤とした学校集団づくり ・当事者意識の涵養 3 校内の環境整備 ・毎朝及び複数の目による点検	1 定期的な授業・行事の公開 2 保護者・地域への広報活動 ・学校・学級・保健便りの充実 ・子育て及び教育情報の発信 3 学校と家庭、地域との連携 ・信頼関係の構築

学校運営組織表

		中学校	小学校								
校長 教頭 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務 教務	企 画 委 員 会	教務 大西俊・高丸	教育課程・学校行事・職員会議	大西俊	高丸						
		管 理 石 井	教務 大西俊・高丸	公文書（受付・保存・廃棄）・表簿・出勤簿	西山・石井						
				教材備品・備品台帳	西山・石井						
				理科振興	大西啓	高丸					
				底 務 石 井	底 務 石 井	出席統計・時間割・補欠	大西俊	高丸			
						教科書	吉田	石津			
						浄書	田片	篠原			
						作品応募	各担当	各担当			
						掲示	吉田	篠原			
						記録（写真・ビデオ）	合田	篠原			
						保健・衛生推進	松岡				
						給与・旅費・市費・共済・互助会・就学援助・職員会計	西山				
						經 理 石 井	經 理 石 井	給食費	大原	◎松岡	
								生徒・児童集金	大原	小担任	
								日本スポーツ振興センター	松岡		
生徒会・児童会・図書・用紙・緑化会計	大原										
公衆電話	西山										
施 設 ・ 設 備 石 井	施 設 ・ 設 備 石 井	安全点検	松岡								
		防災設備・警備	石井								
		宮糞・緑化・環境整備	石井・豊浦・大西俊・高丸								
		指 導 石 井	指 導 石 井	校 内 研 修 村 井 ・ 大 原	現職教育・若年研修			大原	村井		
					小中連携プロジェクト			大原・村井			
					国語（書写）			田片	篠原		
					社会			合田	村井		
					教 科 指 導 村 井 ・ 大 原			教 科 指 導 村 井 ・ 大 原	数学・算数	大西俊	石津
									理科	大西啓	高丸
									音楽	山下	村井
						美術・図工	石川彰		篠原		
						保健体育	吉田		石津		
						技術・家庭	大西啓・山下		村井		
						外国語（活動）	大原		村井		
						生活	石津				
道徳	大西啓					村井					
教 科 外 村 井 ・ 大 原	教 科 外 村 井 ・ 大 原					教 科 外 村 井 ・ 大 原	総合的な学習の時間		人権学習・福祉ボランティア	合田	石津
							健康教育・保健		松岡		
		環境教育	大西啓	篠原							
		へき地教育	大西俊	村井							
		ふるさと学習	大西啓	篠原							
		進路指導・キャリア教育	大西俊	高丸							
		メディア教育	大西啓	篠原							
		図書館・読書	山下・吉田	村井							
		国際理解教育	大原	村井							
		特別支援教育	吉田								
		特 別 活 動 村 井 ・ 大 西 俊	特 別 活 動 村 井 ・ 大 西 俊	学級経営・学級指導	大原		高丸				
				生徒会・児童会	大西俊		村井				
				クラブ活動（体づくり）	石津・村井						
				交通安全指導・校外指導	合田		高丸				
				清掃指導	篠原						
生 徒 指 導 高 丸 ・ 大 西 啓	生 徒 指 導 高 丸 ・ 大 西 啓			給食指導（給食センター）・食育	松岡・（吉田）						
				集会指導	大西啓	高丸					
				女子指導	大原	村井					
				部活動	大西啓・吉田						
				保健指導	松岡						
				教育相談・不登校	松岡						
				セクハラ相談	石井・松岡						
				連 携 石 井	連 携 石 井	連 携 石 井	伊吹小・中学校PTA事務局	石井			
							PTA会計	一般会計	松岡		
							特別会計	石井			
		関 係 機 関 石 井	関 係 機 関 石 井				体育協会・交通安全協会・警察等	大西啓	高丸		
							育成会	石井			
							学校だより（行事）等	大西俊			
							学校ホームページ	大西啓			
							学校運営協議会	石井			
施設開放	石井										



職員一覧表

No.	職名	氏名	担当学年	研究教科	主な校務分掌
1	中学校長兼	白井基		社会	総括
2	小学校長兼	山下尊央		国語	※休職（～R3.3.31）
3	中教頭兼	石井英樹		社会	管理、指導
4	小教諭	村井麻奈未	5・6年	国語	現職教育、保健主事、児童会
5	小教諭	高丸浩司	3・4年	理科	教務主任、生徒指導、キャリア教育
6	小教諭	石津英二	1・2年	生活科	人権・同和教育、体育、教科書
7	中教諭	大西俊輝	3年	数学	教務主任、進路指導、キャリア教育
8	中教諭	大原奈々	2年	英語	現職教育、保健主事、国際理解教育
9	中教諭	大西啓一	1年	理科	生徒指導、メディア教育
10	中教諭兼	合田芳弘		社会	人権・同和教育
11	中講師	吉田樹那	さくら	保健体育	特別支援教育、教科書
12	中非常勤講師	田片博伸		国語	浄書、記録
13	小講師	篠原五良		図工	総合学習、メディア教育、清掃
14	中非常勤講師兼	石川彰造		美術・図工	
15	中非常勤講師兼	山下美明		音楽・家庭	
16	小養護助教諭兼	松岡莉沙		養護	給食主任、教育相談、PTA会計
17	中主事兼	西山伶央			公文書、表簿、給与、旅費
18	中校務技師兼	豊浦藤代			給食、校内整備、緑化

施設配置図

